

＜新型コロナウイルス感染防止策＞

2021.08.01

近畿総合健康保険組合協議会
ファミリー歯科健診共同事業会

私たちの提供する歯科健診においては、新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策を徹底するため、厚生労働省ほか関係省庁の通知、関連学会の見解を踏まえ、ファミリー歯科健診共同事業会として適切な感染症対策を行い、みなさまの受診環境を確保します。

《受診者様への対応》

- ① 入口にアルコール消毒液を配置します。
- ② 入場時に検温（非接触型体温計）、発熱（37.5度以上目安）の確認を行います。
- ③ 会場内のソーシャルディスタンスの確保。
 - ※会場での接触機会の軽減（可能な限り）予約時間割での入室調整。
 - ※受付時は人と人との距離を保つための対応。
 - ※待合者の椅子の間隔をあけて設置します。
 - ※待ち時間閲覧用新聞・お子様用本の提供中止
 - ※問診記入用テーブル・筆記具の適時消毒
- ④ 受診者毎に、受診ベッドの除菌をおこないます。（歯科医師・歯科衛生士）
- ⑤ 使用後の医療廃棄物(ディスポーザブル)は、消毒液を浸染・噴霧をして処理。
- ⑥ 受診者の「密集」を避けるため、1日の予約数・予約時間などを調整します。
- ⑦ 受付・歯科医師診察台にビニールシート設置

【健診予約後の歯科健診中止について】

*健診実施日間近で、「人が集まる集団のイベントの自粛」と同様の措置が取られた場合、歯科健診は中止とさせて頂き、予約されたみなさまへご連絡致します。

《健診会場スタッフ側の対応》

- ① 出勤前に体温測定、及び体調管理の徹底。（体調不良であれば出勤しない）
- ② スタッフ全員マスクの着用。
- ② 手洗等、随時徹底(アルコールまたは塩化ベンザルコニウムにて消毒)
- ④ 歯科医師・歯科衛生士はフェイスシールドを装着。

《ご受診される方へのお願い》

2021.08.01

近畿総合健康保険組合協議会
ファミリー歯科健診共同事業会

＜健診会場において、以下のご協力をお願いします＞

- ① 非接触型体温計を用意しておりますので、体温の測定を必ず受けてください。
※ 受付検温時に平熱より高い体温、あるいは37.5度以上の発熱がある場合には受診できません。
- ② 受付時に手指消毒と、健診の待合中はマスクの着用をお願いいたします。
※ 入口にアルコール消毒液を用意しております。
- ③ 健診中は定期的に換気を行うため、外気温が低い日は室温が下がる場合がありますのでご了承くださいますようお願いいたします。
- ④ 受付時間を守り、密集・密接を防ぐことへのご協力をお願いします。
※ 受診予定時間より早く来られた場合には、再度の来場をお願いする場合がございます。

＜体調不良時の対応について＞

以下のいずれかの項目に該当する場合は、他の受診者の皆様や健診スタッフへの感染拡大のリスクが否定できないため、歯科健診会場への入場はご遠慮くださるようお願いいたします。

- ① いわゆる風邪症状が持続している方
- ② 発熱（平熱より高い体温、あるいは体温が37.5℃以上を目安とする）、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐、味覚障害、嗅覚障害などの症状のある方
- ③ 健診受診前2週間以内に発熱（平熱より高い体温、あるいは体温が37.5℃以上を目安とする）のあった方
- ④ 2週間以内に、法務省・厚生労働省が定める諸外国への渡航歴がある方（およびそれらの方と家庭や職場内等で接触歴がある方）
- ⑤ 2週間以内に、新型コロナウイルスの患者やその疑いがある患者（同居者・職場内での発熱を含む）との接触歴がある方
- ⑥ 新型コロナウイルスの患者に濃厚接触の可能性があり、待機期間内（自宅待機も含む）の方
- ⑦ その他新型コロナウイルス感染が疑われる症状がある
 - ・上記症状が続く場合、あるいは基礎疾患（持病）の症状に変化がある方は、医療機関にご相談ください。
 - ・新型コロナウイルスに感染すると悪化しやすい高齢者、糖尿病・心不全・呼吸器疾患の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方には、受診延期も考慮していただきます。